

# 若者の職業能力開発

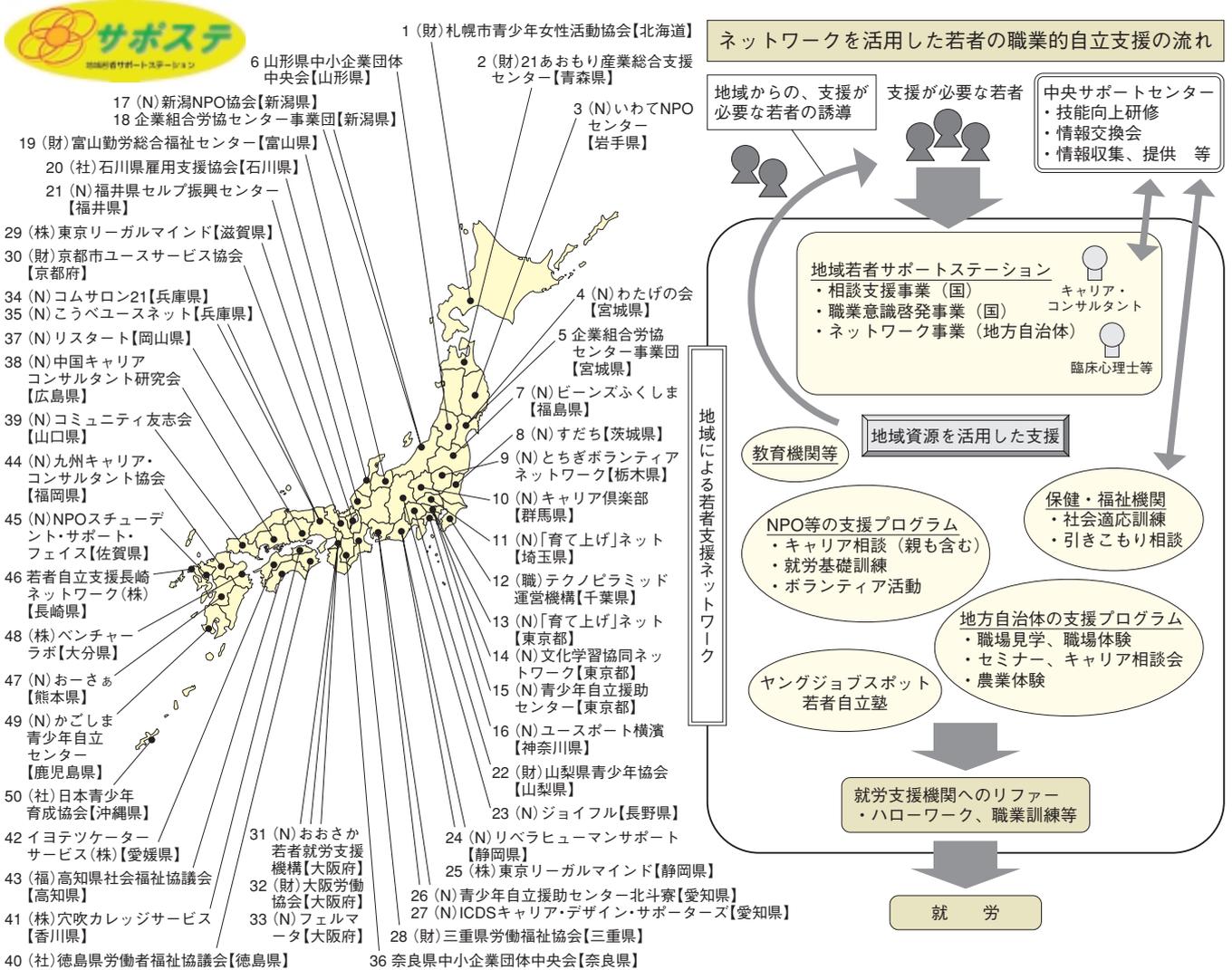
## 概要

## 地域における若者自立支援ネットワーク整備モデル事業

- ニート等の若者の自立を支援するため、地方自治体との協働により「地域若者サポートステーション」を設置（平成18年度 25か所→平成19年度 50か所）
- 若者の置かれた状況に応じた専門的な相談や職業意識啓発プログラムの実施、地域におけるネットワークの中核として各支援機関への適切な誘導の実施（のべ来所者数：35,244名（平成18年度））

資料編

⑥ 職業能力開発



## 「若者自立塾」事業の推進

- 合宿形式による集団生活の中での生活訓練、労働体験等を通じて、職業人、社会人として必要な基本的能力の獲得、勤労観の醸成
  - 働く自信と意欲の付与
- 民間事業者、NPO等により、平成17年度から全国20カ所で実施、平成18年度は全国25カ所で行った。
  - 平成19年度は新たに5カ所を選定し、全国30カ所で行った
- 修了者数1,021名のうち567名が就労（平成19年3月31日現在）

